

インフォメーション

月 日	会議・イベント名	開催場所	内 容
7月23日(木)	仙道夜市	ローソン美都仙道店P	ステージイベント・屋台村
7月28日(火)	地区集会(匹見)	ねむの木	意見交換会
8月 3日(月)	地区集会(美都)	ゆずのき	〃
8月14日(金)	匹見こいこい夏祭り	匹見分庁舎 裏P	花火・屋台村
8月16日(日)	石見神楽定期公演	道の駅サンエイトみと	出演:久々茂保存会

益田市美都・匹見町 人口世帯数

(R8年5月末) 益田市市民課 調

	地 区	世帯数	人 口	男	女
美都町	二 川	82	134	63	71
	都 茂	408	729	342	387
	東仙道	343	612	289	323
	R8.5 月末計	833	1,475	694	781
	R8.3 月末計	832	1,478	693	785
匹見町	匹見上	336	502	239	263
	匹見下	125	188	84	104
	道 川	56	91	43	48
	R8.5 月末計	517	781	366	415
	R8.3 月末計	522	792	371	421
合 計	R8.5 月末計	1,350	2,256	1,060	1,196
	R8.3 月末計	1,354	2,270	1,064	1,206
益田市	R8.5 月末計	21,002	41,698	19,749	21,949
	R8.3 月末計	20,943	41,762	19,792	21,970

益市内建築状況 (R8年4月～5月)

益田県土整備事務所・益田市建築課 調

		新 築		増築・改築		合 計	
		件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)
4 月	専用住宅	5	534.17	1	147.00	6	681.17
	そ の 他	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	合 計	5	534.17	1	147.00	6	681.17
5 月	専用住宅	10	832.51	0	0.00	10	832.51
	そ の 他	3	337.33	1	125.50	4	462.83
	合 計	13	1,169.84	1	125.50	14	1,295.34
合計	専用住宅	15	1,366.68	1	147.00	16	1,513.68
	そ の 他	3	337.33	1	125.50	4	462.83
	合 計	18	1,704.01	2	272.50	20	1,976.51

中小企業景況調査 (令和8年4月～6月)

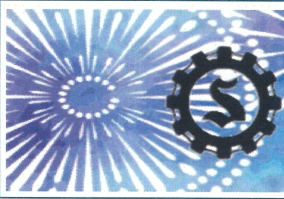
当会では4半期(6月、9月、12月、3月)に管内の中小企業の景況調査を実施しております。その結果を景況天気図に示してみましたので今後の参考にいただければと思います。

特に好転	好転	まあまあ	不振	極めて不振
				
(50≦DI)	25<DI<50	0≦DI<25	△25≦DI<0	DI<△25

	製造業		建設業		小売業		サービス業	
	前 年 同期比	来 期 見通し	前 年 同期比	来 期 見通し	前 年 同期比	来 期 見通し	前 年 同期比	来 期 見通し
売 上								
採 算								
資金繰								
業 況								

DI=増加または好転した企業割合-減少した企業割合

【調査期間】令和8年6月 【調査状況】製造業 10 事業所・建設業 10 事業所・小売業 10 事業所・サービス業 10 事業所



美濃商工会報

発 行 美濃商工会
本 所 〒698-0203 益田市美都町都茂1809-2
TEL 52-2537 FAX 52-2536
匹見支所 〒698-1211 益田市匹見町匹見イ1260
TEL 56-0220 FAX 56-0753
URL: <https://mino.shoko-shimane.or.jp>

令和8年度 美濃商工会通常総会



美濃商工会 佐々木会長

5月25日、ふれあいホールみとにて、令和8年度通常総会を開催しました。開会にあたり、佐々木会長が来賓並びに会員の出席に感謝の意を表しました。「令和7年度は、行政等関係機関と連携しながら経済及び観光の分野において多岐にわたる活動を展開してきましたが、今年度も小規模事業者が持続的発展をしていくための支援や柴犬を核とした観光振興、青年部・女性部への組織支援等を推進していく」と決意を表明しました。また、旧匹見支所会館の処分についても目途が立ち、会員の是非を問う臨時総会の開催についても報告し、挨拶を結びました。

続いて、来賓の益田市副市長 波田正博氏、日本政策金融公庫浜田支店総括課長 長谷川康利氏、島根県信用保証協会益田支店長 田中大介氏よりご祝辞を賜りました。

議長には三浦竜也氏が選任され、提出された全ての議案は原案どおり承認されました。交流会も盛大に開催され、会員同士や来賓の方々と懇親を深めることができました。

今年度は、下記の3項目を重点的に取り組む活動計画として推進してまいりますので、皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

【重点項目】

1. 「環境変化に対応した経営支援の強化」
2. 「地域課題解決の強化」
3. 「支援体制の構築・組織基盤の強化」



益田市 波田副市長



旧匹見支所会館 譲渡のお知らせ

6月10日、美濃商工会本所において臨時総会を開催し、議案「旧匹見支所会館の処分決定の件」は、賛成多数により原案どおり承認されました。

旧匹見支所会館は、令和6年10月の事務所移転以降、譲渡先の選定を進め、6月末をもって引き渡しを行いました。

これまで長年にわたり旧匹見支所会館をご利用いただき、また商工会活動に温かいご支援とご協力を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。



青年部

～ 匹み都 ちょっとええもん市で特産品PR ～

美濃商工会青年部は、5月17日(日)にゆめタウン益田にて、昨年に引き続き「匹み都ちょっとええもん市」を開催しました。美都と匹見の特産品や地域の魅力のPRを目的としたイベントに、多くのお客様で賑わいました。

会場では、地元事業者が自ら加工品や農産物などの特産品を販売し、そのこだわりや美味しさを直接お客様に伝えるとともに、地域イベントや観光資源の紹介も行いました。



今年は「いちご狩り体験」コーナーを設け、美都いちごをPR。お子様連れの家族に好評を得ました。

「より多くの方に美都・匹見の魅力を知っていただきたい」「地元事業所を応援したい」という想いをもとに、今後も地域活性化に向けた取り組みを積極的に展開していきます。

～ 青年部 “絆” 感謝運動 2026 を実施！～

6月10日、美都町「忠魂碑」周辺の草刈り活動を実施しました。青年部では、桜の保全と景観維持を目的として毎年草刈り活動を行っています。

今年も部員が協力して作業に取り組み、忠魂碑周辺の環境整備を行いました。こうした活動は、地域の景観保全や環境美化に貢献するだけでなく、地域とのつながりを深める大切な機会にもなっています。長年地域に親しまれている桜並木を守り、次世代へ引き継いでいくためにも、継続して取り組んでいきたいと考えています。



女性部

～ 視察研修に行きました！ ～

6月3日(水)、浜田市三隅町へ視察研修に行き、部員8名が参加しました。

まずは、国内最大級の石炭火力発電所である「三隅発電所」へ。電気が作られる仕組みについて学び、世界最高水準の環境設備によるCO₂削減への取り組みについて説明を受けました。女性部でも「コンタクトレンズ空ケース回収事業」を通じてSDGsに取り組んでいることから、貴重な学びとなりました。

昼食は「レストランアンノ」へ。テレビでも紹介された人気店で、季節の Pasta や甘夏のパナコッタなど、どの料理も大変美味しくいただきました。

午後からは、建具や組子など木工製品を制作されている「有限会社吉原木工所」へ。様々な作品や職人さんの作業を見学し、その高い技術に感銘を受けました。組子のコースター作りにも挑戦し、ものづくりの奥深さや楽しさを学ぶことができました。

部員同士の交流も深まり、学びの多い充実した一日となりました。



～ 「柴犬の聖地」から世界へ！～

6月9日、美都町特産観光協会が中心となり、「益田市にイーロン・マスク氏を呼ぼう推進本部」が設立されました。このプロジェクトの背景には、マスク氏が犬好きであり、柴犬を飼っているというエピソードがあります。同本部では、地域の魅力を世界に伝える活動の中で、マスク氏を「柴犬の聖地」へ招待することを目指しており、こうした象徴的な取り組みを通じて観光振興や地域の活力向上につなげたいと考えています。

5月下旬からX(旧ツイッター)の公式アカウントを活用した発信を強化しています。投稿では、美都町の美しい自然や文化を世界に紹介しており、その中でマスク氏のアカウントに対しても「柴犬の故郷である美都町の魅力を共有したい」とメッセージを送るなど、地域のPRに努めています。世界一の富豪と「柴犬の聖地」が結ぶ新たな縁。この挑戦が、益田市の魅力を世界中に知ってもらおう大きなきっかけになることを期待しています。



山本市長へ協力を依頼



推進本部での検討の様子

～ 美都ほたるまつり ～

6月6日、道の駅サンエイト美都周辺に於いて「美都ほたるまつり」を開催し、県内外からたくさんの来場者で賑わいました。

特設ステージでは、地元の三谷神楽社中による石見神楽が披露されました。また、佐々木会長、草野青年部副部長、小川女性部長が登壇し、6月10日「商工会の日」の紹介や商工会活動のPRを行い、会員・青年・女性部員が記念品の配布を行いました。



地元飲食店による飲食ブースでは行列ができるほど盛況で、来場者の楽しむ姿が見られました。

メインイベントである「ほたる鑑賞バス」には今年も多くの方が参加され、たくさんのほたるが飛び交う景色を堪能され、ほたる鑑賞を楽しんでおられました。

参加された皆さんからは「楽しかった。とてもいい思い出になった」「また来年も来たい」といった声が寄せられ、多くの方に楽しんでいただき、大盛況のうちに終えることができました。

クラウド会計ソフト導入キャンペーン

キャンペーン期間中に商工会クラウド・MAIを導入された方に

キャンペーン期間

2026 5/1~

2026 7/31

Amazonギフトカード

¥5,000

進呈

詳しくはお近くの商工会へお問い合わせください



ソリマチ
イメージキャラクター
松岡 修造